

実践！分析カトレーニング

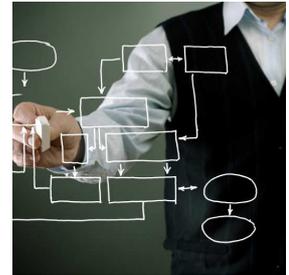
日本に犬が何匹いるのかを計算せよ。

上記の問題は実際に外資系コンサルティング会社の入社試験で用いられたもの。要素を分析して、根拠を明確にし、実数に近い数字を出す。この考え方が問題解決や市場規模の策定には必要不可欠なのです。この研修では分析の手法を基礎から学び、本質を捉える技術を身につけます。

期待される研修効果

「この商品はどの程度売れるの？」という質問に「〇〇円くらいだと思います」という返答をすることがあるでしょう。でも、その数字の根拠は明確になっていますか。推測が単なる「当てずっぽう」では全く意味を成しません。同じように問題解決もその原因を明確にする分析力が必要になります。この研修ではフェルミ推定やロジックツリー等の分析手法を身につけ、ものごとの本質を捉える思考力を磨いていきます。

対象者 マーケティング担当者・営業担当者・コンサルタント・管理職など
受講人数 50名まで
標準時間 8時間

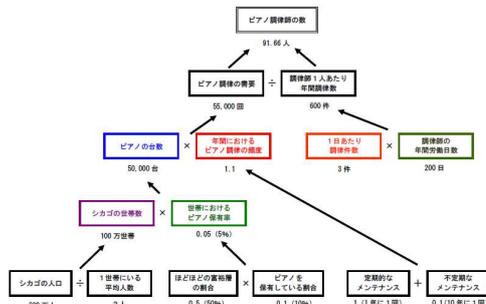


カリキュラム例

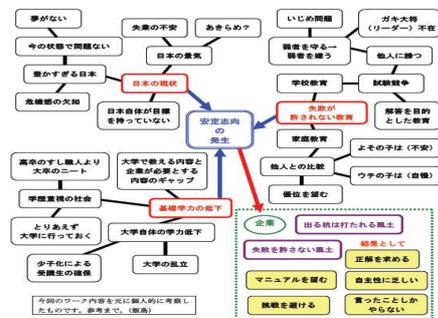
※研修目的・時間数・人数などにあわせてカスタマイズいたします。

時間	科目	内容
10:00 ~10:30	オリエンテーション ／アイスブレイク	目的を明確にし、研修効果を高めるための意識づけを行ないます。 ◆研修の目的 ◆ビジネススキルの身につけ方
10:30 ~10:45	分析力の効果	分析とは何か、どのような役割や効果があるのかを解説するとともに、ものごとの本質を捉えることの必要性について学びます。 ◆分析が求められる場面とは
10:45 ~12:00	要素を分解する (分析の基礎)	分析の実践を学ぶ前に、まずは基礎的な考え方を学びながらいくつかの演習を行い、分析に慣れていきます。その上で、MECE（モレなく、ダブリなく）といった分析にとって大切な要素を理解していきます。 ◆分析の基礎（演習） ◆MECEという考え方
13:00 ~16:00	ロジックツリー トレーニング	要素を分解していくロジックツリーは問題解決における原因分析や解決策の立案に効果的なツールです。このツールを使うための手順や注意点をふまえながら実践的な事例を用いて繰り返し演習を行い、技術を身につけます。 ◆ロジックツリーとは ◆ロジックツリーの分析（演習）
16:00 ~19:00	フェルミ推定 トレーニング	「日本に電信柱が何本あるのか」「東京ドームにゴルフボールが何個入るか」といった問題に対し、根拠を見出して実数に近い計算を行う手法がフェルミ推定です。このツールを学び分析力を高め、本質を捉える技術を磨きます。 ◆フェルミ推定とは ◆フェルミ推定の分析（演習）

フェルミ推定の分析



ロジックツリーの分析



【注意】

- 分析力をトレーニングする機会は案外少ないもの。その結果として十分な原因分析や問題解決、マーケティングにおいては適当な市場把握ができていないケースが多く見られます。一つ一つの考える技術をしっかり磨き、実践で効果をだせるようにするトレーニングです。
- コンサルタントや中小企業診断士は分析スキルがなければ適正な診断はできません。必須です！